

研究構想シート		学校名	安来市立母里小学校
		氏名	都藤 祐子
A 研究主題		進んで自分の考えや思いを伝え合い高め合う子どもの育成 ～対話的・協働的な学びを通して～	
B 研究の目的		これからの時代を生きる力を児童に身につけさせるため・教師の指導力向上のため	
C 子どもの実態	E 手立て・内容(研究仮説)		D めざす子どもの姿
	F 検証方法		
	G 研究計画		
<ul style="list-style-type: none"> ・明るく素直。 ・学年を隔てて仲良くできる。 ・言われたことは真面目に取り組む。 ・ICTに関する興味が高い。 ・指示待ちが多く、主体性に欠ける。 ・失敗に負けたくないまじさが不足している。 ・経験が少なく、言語表現が単調。 ・目的に応じたまとめ、表現する力が不足している。 			
<p>ア 学び合い高め合うことのできる授業づくり</p> <p>自ら目的意識をもてる学習課題の工夫、自分の考えをもち多面的・多角的に考える学習展開の工夫をすることにより、児童は主体的に学習に取り組み、自分の考えを明確にもち深めることができるであろう。</p> <p>イ 思いや考えを認め合える集団づくり</p> <p>伝え合う場を計画的・継続的に設定することにより、互いの良さや違いに気づき、互いの考えを認め合い、高め合える集団が育つであろう。</p> <p>ウ 人権が尊重される環境づくり</p> <p>児童一人一人の学びを保障し、心を耕すための環境づくりを工夫することにより、児童は安心して学校生活を送り、温かい心で生活しようとする事ができるであろう。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・主体性 ・相手意識 ・目的意識 ・伝える力 <p>上記の向上を目指して</p> <p><input type="checkbox"/>自分なりの課題をもち、粘り強く取り組み、解決しようとする子</p> <p><input type="checkbox"/>互いの思いを尊重しながら、思いや考えを伝え合う子</p>	
<p>ア ①主体的な学びにつながる、学習課題の工夫(めあての設定・魅力ある教材)</p> <p>②自分の考えをもち、多面的・多角的に考えるための対話的・協働的学習の工夫</p> <p>③自分の考えを深めていくための工夫(次につながる振り返り)</p> <p>イ ①学級での集団づくり(学級活動・アンケート)</p> <p>②全校での集団づくり(たてわり班活動・ふわふわタイム)</p> <p>ウ ①自分の考えをもち、深めていく図書館教育 ②心を耕すための校内掲示の工夫</p> <p>③家庭・地域の方との連携 ④教職員研修 ⑤校種間の連携</p>			
<p>・3つの研究仮説を柱とし、研究組織に位置づけて校内全体で研究を推進していく。</p> <p>・授業への目標設定を行い、年間を通じて授業力向上に努める。</p> <p>・一人一授業を行い、互いに授業を見合う機会を設定して教員の授業力も高めていく。</p> <p>・各教員が「児童の力を伸ばしたい」「自ら(教員が)学びたい」と思う教科を選び授業を行う。</p> <p>・単級のため、低・中・高学年部ごとに教材研究等ができるようにする。</p> <p>・定期的に研究職員会議を設定し、教員が学び合える環境を作る。</p> <p>・研究協議や研究だよりから教員が学びを共有できるようにしていく。</p>			